

リモコンブレーカ

ERB-08W-20A
ERB-10W-20A

使用上のご注意

⚠ 警告

- 必ず定格容量内で使用して下さい。
容量を超えると焼損の恐れがあり、火災の原因になります。
- 端子部には触らないで下さい。感電の原因となります。
- 水のかかるところでは使用しないで下さい。感電や火災の原因になります。
- 解体及び改造はしないで下さい。感電や火災、及び故障の原因になります。

■ リモコンブレーカ使用上のご注意

- 端子台カバーは取り外さず使用して下さい。
- 操作線が長い場合、電圧降下により動作しないことがあります。
- 温度・湿度・粉塵・腐食性ガス・振動・衝撃・直射日光などの異常な周囲環境での使用は避けてください。
・使用温度：-10℃～+60℃ ・使用相対湿度：40%～85%
(40℃を超え50℃以下の場合80%以下、50℃を超え60℃以下の場合70%以下の負荷電流率としてください。)
焼損の恐れがあり、発熱や火災の原因になります。
- 電源、負荷は、端子台(AC 100V)の電源側、負荷側にそれぞれ配線して下さい。
- リモコンブレーカには永久磁石が内蔵されていますので金属粉や、コンクリートの粉がブレーカ内部に入らないよう特にご注意ください。

■ リモコンブレーカ操作上のご注意

1. リモコンブレーカのハンドルで従来通りの手動でのON、OFF操作が可能です。
2. ハンドル窓部に赤<点検>が表示されている時、次の場合が考えられます。
(1) 過電流、短絡事故でのリモコンブレーカが動作した場合、(黄レバー<->の位置です。)点検する場合は、黄レバーを<切>にしてください。
再投入は、原因を取り除いた後、黄レバーを<->にしてからハンドルを手動で<OFF>にしてから<ON>にしてください。
3. リモコン操作が働かない時、次の場合が考えられます。
(1) ハンドルが赤<点検>となっています。再操作は、2.に従って下さい。
(2) 黄レバーが<->でハンドル部に赤<点検>表示がない場合、操作回路上の故障が考えられます。回路の点検確認をお願いします。
4. リモコンスイッチのランプ表示
(1) 赤点灯時は(ONの状態)、緑点灯時は(OFFの状態)です。
(2) リモコンブレーカが過電流、短絡事故で動作した場合は、赤緑とも点灯しません。

■ 保守点検上のご注意

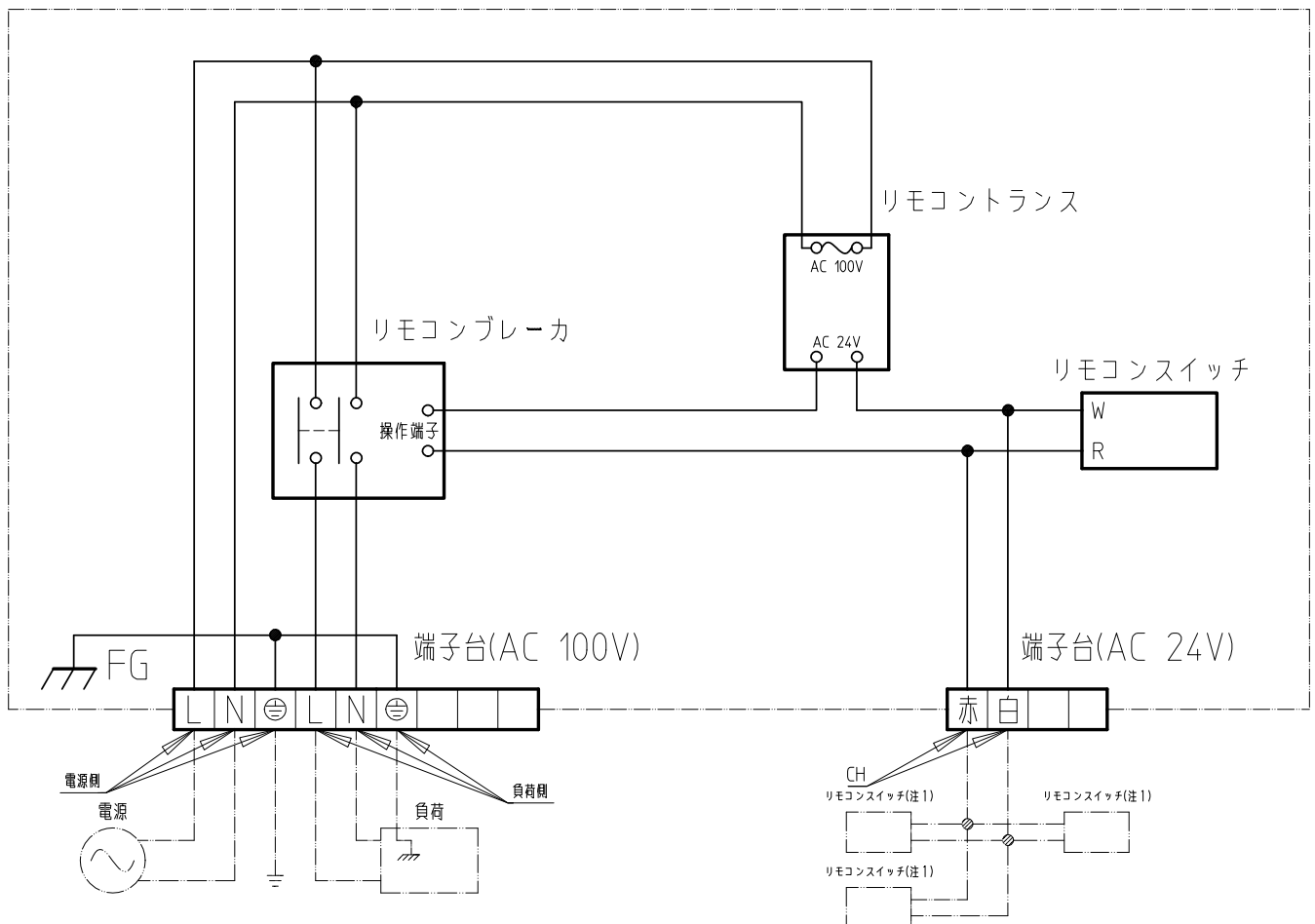
1. 黄レバーの操作を確実にして下さい。
(1) 作業前は黄レバー操作を確実にして下さい。
 - ・ハンドルが<OFF>になっていても黄レバーが<->の位置にあると、リモコン操作が働き<ON>の状態となり危険です。事故防止のため必ず、黄レバーを<切>側にセットして下さい。
 - ・黄レバーが<切>の位置にあると手元操作又はリモコン操作でハンドルをONにしても赤<点検>が表示され、主回路は切れています。
- (2) 作業後は黄レバーを<->に戻して下さい。
 - ・ハンドル部に赤<点検>が表示されている時、リモコン操作は働きません。OFFにして下さい。
 - ・ハンドルが<OFF>のときは、そのままリモコン操作が可能な状態となります。
 - ・手動で再投入する場合はハンドルを<OFF>から<ON>にして下さい。
2. 操作回路は電子化されていますので、メガ測定(500Vメガ)をすると電子部品がこわれる場合があります。絶対にお避け下さい。
3. 端子ネジの締付けをご確認ください。

主な仕様

型番	ERB-08W-20A ERB-10W-20A	電氣的開閉性能	10万回以上
定格電圧	100V	短絡遮断性能	5kA(AC100V)
定格電流	20A	過電流引外し方式	熱動・電磁式
定格周波数	50/60Hz	重量	4.4kg(ERB-08W-20A) 4.5kg(ERB-10W-20A)
機械的開閉性能	25万回以上	使用場所	19インチキャビネットラック内

ブロック図

ユニット内



注1 オプションで発売予定。

IDEAL 摂津金属工業株式会社

大阪 〒570-0006 大阪府守口市入雲西町4丁目1番26号
TEL (06)-6992-2331 FAX (06)-6991-6269
IP・TEL (050)-3530-9550

東京 〒110-0016 東京都台東区台東2丁目2-2 摂津金属工業ビル
TEL (03)-5812-3021 FAX (03)-5812-3025
IP・TEL (050)-3539-5023

E-mail eigy@settsu.co.jp

URL <http://www.settsu.co.jp>